

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	株式会社みんなの絆 放課後等デイサービスTsumiki		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 10日		～ 令和8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 31日		～ 令和8年 2月 5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	法人内就労サービスや他施設での職場体験を実施している。	実習の際には個別に作業への適応能力や集団での過ごし方の評価を行っている。その結果をご家族や学校に共有することで、将来の進路選択の拡充をサポートしている。	今後も実習の実施を計画していく。
2	研修にも多く参加する機会がある。	自己研鑽を積むとともに、研修で得た知識を全体への共有を行い、チーム全体の知識量の底上げを図っている。	今後も研修に積極的に参加していく。
3	屋外での活動を多く提供している。	地域での買い物練習での金銭管理や公共機関の利用を行うことで、利用児のIADL動作能力の向上を図っている。	今後も地域での活動を実施していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会等の保護者の情報交換を行うことのできる場が少ない。	全家庭を対象に行う場合、場所の確保が困難である。	公民館の使用等、自治会と協力して開催することも検討する。
2	活動や普段の様子の情報発信が少ない	インスタでは利用者の写真を掲示できない決まりがある為、使用できる写真に限りがあること	今後も継続しインスタの更新を行うとともに、他媒体での情報発信も検討していく。
3	建物の2階にデイルームがあるが、階段しか移動方法がなく、バリアフリーではない。	手すりの位置が高く、段差の高さも高い。	該当利用者がいる場合には手すりの設置を検討していく。